



2024年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社ボルテージ
コード番号 3639 URL <https://www.voltage.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津谷 祐司

問合せ先責任者 (役職名) 経財本部長 (氏名) 柴山 大輔

TEL 03-5475-8141

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年7月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	1,841	20.1	118		116		118	
2023年6月期第2四半期	2,305	18.8	36		36		37	

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 101百万円 (%) 2023年6月期第2四半期 45百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年6月期第2四半期	18.47	
2023年6月期第2四半期	5.89	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	2,837	2,061	72.5
2023年6月期	2,954	2,162	73.0

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 2,056百万円 2023年6月期 2,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2023年6月期		0.00		0.00	0.00
2024年6月期		0.00			
2024年6月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

2024年6月期の連結業績予想につきましては、合理的な業績予想数値の算定が困難であることから記載しておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期2Q	6,513,675 株	2023年6月期	6,513,675 株
期末自己株式数	2024年6月期2Q	91,581 株	2023年6月期	91,581 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期2Q	6,422,094 株	2023年6月期2Q	6,422,094 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、このところ一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復しております。実質総雇用者所得と消費マインドはこのところ持ち直しの動きに足踏みがみられるものの、企業収益は総じてみれば改善しております。

当社グループにおきましては、「日本語女性向け」「英語・アジア女性向け」「男性向け」「電子コミック・コンシューマ」の4区分で事業を運営しております。

当第2四半期連結累計期間における売上は、「電子コミック・コンシューマ」が増加したものの、「日本語女性向け」「英語・アジア女性向け」「男性向け」が減少し、1,841,695千円（前年同期比20.1%減）となりました。費用は、売上減少による販売手数料の減少、広告宣伝費の減少等により、全体として減少しました。その結果、営業損失は118,831千円（前年同期は営業損失36,121千円）、経常損失は116,966千円（同 経常損失36,104千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は118,599千円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失37,812千円）となりました。

事業区分別の主要タイトル、その略称及び経営成績は、以下のとおりであります。

事業区分	分類	主要タイトル	略称
日本語女性向け	読み物型 (注1)	100シーンの恋+	100恋+
	アバター型 (注2)	天下統一恋の乱 Love Ballad 誓いのキスは突然に Love Ring 眠らぬ街のシンデレラ 鏡の中のプリンセス Love Palace 王子様のプロポーズ Eternal Kiss 魔界王子と魅惑のナイトメア 幕末維新 天翔ける恋	恋乱 誓い シンデ ミラプリ 王子 魔界 幕天
	カード型 (注3)	あやかし恋廻り アニドルカラース	あや恋 アニドル
	ファンダム (注4)	ボルSHOP	—
英語・アジア女性向け	読み物型	Love365: Find Your Story (注5)	Love365
	アバター型	Court of Darkness	Darkness
男性向け	カード型	六本木サディスティックナイト	六本木
電子コミック・コンシューマ	電子コミック販売ストア	ぼるコミ	—
	電子コミックレーベル	ボル恋comic ボル恋TOON	VC VT00N
	Nintendo Switch/Steam向け	ボル恋移植タイトル even if TEMPEST 宵闇にかく語りき魔女	— テンペスト魔女

①日本語女性向け

日本語女性向けは、「読み物型」「アバター型」「カード型」「ファンダム」に分類して展開しております。主に「アバター型」「読み物型」が減少し、売上高は1,089,163千円（前年同期比26.7%減）となりました。

②英語・アジア女性向け

主に「Darkness」、「Ayakashi: Romance Reborn」及び「Samurai Love Ballad: PARTY」が減少したことにより、売上高は214,568千円（前年同期比17.6%減）となりました。

③男性向け

主に「六本木」が減少したことにより、売上高は378,584千円（前年同期比14.3%減）となりました。

④電子コミック・コンシューマ

主にNintendo Switch向けタイトルが増加したことにより、売上高は159,379千円（前年同期比34.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、2,837,905千円（前連結会計年度末比116,425千円減）となりました。

流動資産は、1,869,249千円（同173,114千円減）となりました。その主な要因は、預け金の増加66,190千円があった一方で、現金及び預金の減少217,053千円及び売掛金の減少29,786千円があったことによるものであります。

固定資産は、968,655千円（同56,689千円増）となりました。その主な要因は、投資有価証券取得による投資その他の資産の増加55,270千円によるものであります。

(負債の部)

負債合計は、776,634千円（同15,197千円減）となりました。

流動負債は、643,806千円（同20,866千円減）となりました。その主な要因は、賞与引当金の増加28,922千円及び買掛金の増加11,331千円があった一方で、未払費用の減少34,380千円及び短期借入金の減少30,000千円があったことによるものであります。

固定負債は、132,827千円（同5,668千円増）となりました。その要因は、長期借入金の減少1,998千円があった一方で、繰延税金負債の増加7,666千円があったことによるものであります。

(純資産の部)

純資産は、2,061,271千円（同101,228千円減）となりました。その要因は、その他有価証券評価差額金の増加17,371千円があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少118,599千円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して217,053千円減少し、1,229,661千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、138,693千円の資金を支出する結果（前年同四半期は124,809千円の収入）となりました。その主な要因は、売上債権の減少29,786千円及び賞与引当金の増加28,922千円があった一方で、税金等調整前四半期純損失116,966千円及び預け金の増加66,190千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、45,823千円の資金を支出する結果（前年同四半期は72,667千円の支出）となりました。その主な要因は、投資有価証券の取得による支出39,173千円及び無形固定資産の取得による支出13,170千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、32,001千円の資金を支出する結果（前年同四半期は2,031千円の支出）となりました。その主な要因は、短期借入金の返済による支出30,000千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2023年6月期より、市場動向を鑑みて戦略を軌道修正し、2025年6月期頃にアプリと新分野（電子コミック・コンシューマ）での「事業3本柱」を成立させるべく経営を進めております。日女アプリはファンダムの充実及びアプリ形態を進化させ採算性の向上を図る「ファンダム戦略」、新分野は投資の第2フェーズとして拡大と強力IP（注6）創出に向けた「ヒットIP戦略」を推進中です。

2024年6月期第2四半期以降、アプリ事業においては、リアルイベントを積極的に実施しつつ、コスト効率化やゲーム構造・UI（注7）改善に注力しております。新分野においては、ライン数を増やしヒット路線を充実させてまいります。10月に発売したNintendo Switch向けタイトル「even if TEMPEST 連なるときの暁」の寄与等により、新分野の収益は順調に拡大しております。

なお、業績予想については、当社グループを取り巻く事業環境の変化が激しく、信頼性の高い業績予想数値を算出することが困難であるため、非開示といたします。

- (注) 1. 読み物型：ストーリーを楽しむことがメインとなるタイプのアプリ。
2. アバター型：ストーリーをメインに、アバターなどのゲーム性を組み合わせたタイプのアプリ。
3. カード型：カードの収集・育成要素を持つタイプのアプリ。
4. ファンダム：作品へのポジティブな深い感情的なつながりから生まれたファン文化。当社グループのタイトルを消費するだけでなく、共感・応援するファン集団を指す。
5. Love365：Find Your Story：日本語版恋愛ドラマアプリを翻訳した海外市場向けコンテンツであり、1つのアプリ内で複数のタイトルが楽しめる「読み物アプリ」。
6. IP：Intellectual Property（知的財産）。当社オリジナルのタイトル1つ1つを指す。
7. UI：User Interface。コンテンツのフォントや色使い、画面の配置など、ユーザーの操作性や利便性に直結する視覚要素。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,446,714	1,229,661
売掛金	462,812	433,025
商品	41,168	43,698
前払費用	25,340	30,576
預け金	65,209	131,399
その他	1,154	924
貸倒引当金	△34	△34
流動資産合計	2,042,364	1,869,249
固定資産		
有形固定資産	11,814	12,384
無形固定資産		
ソフトウェア	59,644	60,493
無形固定資産合計	59,644	60,493
投資その他の資産		
投資有価証券	463,191	522,001
その他	377,316	373,776
投資その他の資産合計	840,508	895,778
固定資産合計	911,966	968,655
資産合計	2,954,331	2,837,905
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,611	95,943
未払金	1,639	2,647
未払費用	248,437	214,057
契約負債	239,970	241,961
未払法人税等	4,526	11,920
預り金	35,935	24,364
短期借入金	30,000	—
1年内返済予定の長期借入金	3,996	3,996
賞与引当金	—	28,922
その他	15,556	19,994
流動負債合計	664,672	643,806
固定負債		
長期借入金	105,681	103,683
繰延税金負債	21,477	29,144
固定負債合計	127,158	132,827
負債合計	791,831	776,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,714	1,250,714
資本剰余金	1,216,314	1,216,314
利益剰余金	△257,972	△376,572
自己株式	△100,222	△100,222
株主資本合計	2,108,833	1,990,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,665	66,037
その他の包括利益累計額合計	48,665	66,037
新株予約権	5,000	5,000
純資産合計	2,162,499	2,061,271
負債純資産合計	2,954,331	2,837,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,305,913	1,841,695
売上原価	943,623	894,272
売上総利益	1,362,289	947,423
販売費及び一般管理費	1,398,411	1,066,254
営業損失(△)	△36,121	△118,831
営業外収益		
受取利息	1,486	690
受取配当金	1,696	2,571
投資有価証券売却益	87	62
不動産賃貸料	4,321	4,487
助成金収入	500	—
固定資産売却益	—	24
雑収入	2,572	7
営業外収益合計	10,665	7,843
営業外費用		
支払利息	628	549
為替差損	7,510	3,437
不動産賃貸費用	2,100	1,861
雑損失	407	129
営業外費用合計	10,647	5,978
経常損失(△)	△36,104	△116,966
税金等調整前四半期純損失(△)	△36,104	△116,966
法人税、住民税及び事業税	1,708	1,633
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,708	1,633
四半期純損失(△)	△37,812	△118,599
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37,812	△118,599

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△37,812	△118,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,599	17,371
為替換算調整勘定	△711	—
その他の包括利益合計	△7,310	17,371
四半期包括利益	△45,123	△101,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45,123	△101,228

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△36,104	△116,966
減価償却費及びその他の償却費	7,557	5,023
ソフトウェア償却費	9,879	12,541
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,523	28,922
固定資産売却損益(△は益)	—	△24
受取利息及び受取配当金	△3,183	△3,261
為替差損益(△は益)	25,122	2,257
投資有価証券売却損益(△は益)	△87	△62
支払利息	628	549
売上債権の増減額(△は増加)	71,630	29,786
仕入債務の増減額(△は減少)	△47,044	11,331
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,482	△2,529
預け金の増減額(△は増加)	17,752	△66,190
未払消費税等の増減額(△は減少)	65,862	5,329
未払費用の増減額(△は減少)	△41,078	△34,380
契約負債の増減額(△は減少)	33,959	1,991
その他	△17,183	△13,059
小計	114,753	△138,739
利息及び配当金の受取額	3,183	3,261
利息の支払額	△628	△549
法人税等の支払額	△1,813	△3,342
法人税等の還付額	9,314	676
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,809	△138,693
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,154	△3,381
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	24
無形固定資産の取得による支出	△12,892	△13,170
敷金の差入による支出	—	△124
敷金の回収による収入	—	4,758
資産除去債務の履行による支出	—	△2,200
投資有価証券の取得による支出	△167,174	△39,173
投資有価証券の売却及び償還による収入	111,256	3,741
その他の収入	3,296	3,701
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,667	△45,823
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	30,000	—
短期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
長期借入金の返済による支出	△1,998	△1,998
配当金の支払額	△33	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,031	△32,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,493	△534
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	52,602	△217,053
現金及び現金同等物の期首残高	1,473,158	1,446,714
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,525,761	1,229,661

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、モバイルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。